Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

八島広宣会員撮影

会長 海老原一郎　幹事 杉田一男
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　info@tsuchiura-src.jp

2020～2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

地区 HP　地区行事予定

2020年7月21日　1号
2020年7月7日　第1例会報告

1．点　　鐘　海老原会長
2．国歌斉唱（音楽のみ）
3．ロータリーソング斉唱（音楽のみ）
4．会長挨拶　海老原会長
5．米山記念奨学生紹介及び奨学金授与　海老原会長
6．幹事報告　杉田幹事
7．7月会員及びご夫人誕生祝の紹介　親睦活動委員会
8．ニコニコボックス発表　説田副ＳＡＡ
9．クラブ協議会　杉田幹事
10．出席状況報告　出席委員会
11．点　　鐘　海老原会長

（司会進行：片岡哲ＳＡＡ）

本日のプログラム
前週に引き続き2020-21年度 各委員会事業報告と抱負及び予算についてのクラブ協議会でございます。

次週のプログラム
7月28日(火)の例会は，今週に引き続き2020-21年度 各委員会事業報告と抱負及び予算についてのクラブ協議会でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
83	63	5	78.75	なし	5・6	なし	78.75

【会長挨拶】

海老原　一　郎　会長

会長としての初の挨拶をさせていただきます。

まずは1年間，会員の皆様のご支援・ご協力を心からお願いするものです。

まだまだ終息が見えないコロナ禍の中，り患された方には心よりお見舞い申し上げます。さらに，コロナで大変な苦労をなさっている方には，くれぐれも安全と健康にはお気をつけていただきたいと存じます。いずれにしても，一日も早い終息を願ってやみません。

先ほど，片岡哲ＳＡＡから，例会の運営について説明がありましたが，今年度も，コロナ対策を十分に考慮しての船出となりました。例会のタイムスケジュールなど，例年とは変わった点がありますが，ご協力いただきたいと思います。

今年度の，国際ロータリーのテーマは，『ロータリーは機会の扉を開く』，地区のテーマは，『ロータリーのイノベーション・磨こう　人間力』となっております。さらに，池田正純ガバナーから，環境問題の強化やロータリーの組織的改革など地区目標が提示されておりますが，コロナの影響でＰＥＴＳは開催されず，ＣＤでの研修となっていますので，まだ，理解できてないところがあります。今後，分区協議会など，徐々にロータリーの対外活動が再開することになっていますので，出来るだけ早いうちに，それらに対応した事業を皆さんに発表させていただきます。

先日，清野年度は，ロータリー会長特別賞を受けることが内定したようです。私の年度も，会長賞を受けられればと思っております。そのために，会員の皆様方に，まず，マイロータリーの登録をお願いいたします。

そういった中，例会について私の方針としては，楽しくて興味をそそるような例会を目指していきたいと思います。どのようなものか示すことは，まだ出来ませんが，どうぞ，ご期待いただきたいと思います。

次に，クラブの目標については，コロナの影響もあったのでしょうか，会員数が昨年度期首より10名減という厳しい状況から，やはり，永遠の課題でもある，クラブ会員増強が私の年度の一丁目一番地と考えております。数字としては，会員純増2名といたしましたが，それ以上の会員数増に向けて，先程の理事会でも承認いただきましたが会員増強特別推進委員会を設置し，会員増強を目指していきます。

なお，一丁目一番地という言葉は，政治で良く使われていますが，昭和60年に当時の通産省，現在の経産省が使い始めた言葉で，学園都市の説明の中で使い現在の「産総研」あたりを，当時示したようで，そこで筑波が一丁目一番地という説もありまして，使わせていただきました。

清野直前会長より海老原会長へバッチ引き継ぎ

なお，清野年度で開催予定であった，南ロータリク

ラブ創立55周年事業につきましては，１年間遅らせて，来年５月16日日曜日に55周年記念式典を開催することになっております。55周年の実行委員会は，稲本実行委員長を始め，以前のままの組織で開催することになっております。

最後に，１年間，杉田一男幹事，片岡哲ＳＡＡには，特に強力に支えていただくこと，理事の皆様のご指導・ご協力，さらに会員の皆様のご支援・ご協力を再度お願いして，会長の挨拶とさせていただきます。

【米山記念奨学生紹介及び奨学金授与】

カウンセラー　吉　田　正　一　会員

本年度米山記念奨学生の筑波大学生 鐘翊綺さんを紹介致します。今年行われた筑波大学版画展作品集に彼女の作品が掲載されましたので，会報にて紹介させて頂きます。非常に優秀な学生だと思いますので，今後とも宜しくお願い致します。

【クラブ協議会】

会員組織委員会

福　田　昭　一　委員長

今年度事業計画を発表致します。

・ＲＩポルガー・クナーク会長のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」，池田ガバナーのテーマ「ロータリアンのイノベーション・磨こう人間力」をクラブ運営の基本として，海老原会長の方針に基づき実現に努めます。

・クラブ運営にあたって会員増強・会員選考・ロータリー情報・雑誌の各委員会が目標に沿って円滑に活動できるよう連携を深めます。

・地区大会，ＩＭ，各種研究会に会員が積極的に参加するよう促します。

・会員増強（会員90名を目標）に努め，会員の維持と会員へのロータリー情報伝達に努力します。

１年間よろしくお願い致します。

職業分類委員会　　大　浦　昌　彦　委員長

事業計画としては，会員増強委員会，会員選考委員会と連携し会員増強に努めるということですが，それ以外に考えていることがございます。しかしながらまだ委員会の中で打合せができておりませんので，また改めてご報告したいと思います。1年間よろしくお願い致します。

会員選考委員会　　海　田　恭　敬　委員長

本来ですと委員会を開いて今年度の計画を立てなければなりませんが，コロナの状況がありましたので電話で確認するなどし，委員長一任ということになりましたので私の方で発表させて頂きます。

会員選考委員会は私の45年間のロータリー歴の中で何回も担当しています。そして，私が昔作成した文案が数年そのまま使われており，今回も同内容と致しました。会員選考ですので改まった文言はございません。ただ，この選考委員会は単独で出来るものではなく，会員増強・職業分類委員会の皆様と相談しながら進めなければなりません。かつて会員選考委員会で会員希望の方をお断りしたことがあります。それくらい権威のある委員会です。ですから誰でも入会できるといったものではありません。会員になっても例会に出ないとか，お金さえ納めればいいというような入会者は辞退してほしいと考えています。いくら増強目標があってもそこはしっかりとチェックしていきたいと考えています。よって，推薦される方も1年間は一緒に例会に出席するくらいの気持ちでいて頂きたい。名前だけ推薦すればいいというものではありません。ロータリーに入会したからには，仕事が一番ですが，少なくとも例会には出席して頂きたいというのが選考委員長としてのお願いです。今年一年頑張りますので皆様方のご協力をお願い申し上げます。ありがとうございました。

ロータリー情報委員会　　今　泉　孝　之　委員長

海老原年度が本日よりスタート致しました。私も1年間情報委員会として頑張って参りたいと思っています。

1年間の計画においては，新会員との意見交換を行なうと共に，皆様にご協力をお願いして審議会やロータリー行事への参加を要請して参ります。特にクラブ創立55周年記念事業が稲本実行委員長のもとで5/16に開催されますので，皆様の100％の出席を期待致します。1年間どうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。